

熱く語る

# 市民目線の「政」

片岡聡一総社市長と剣持堅吾総社市議会議長が平成26年の総社市を展望。地方主権の流れのなか総社市のかたちづくりについて熱く語り合いました。



## 2014 新春対談

総社市議会議長

剣持 堅吾

KENGO KENMOTSU



総社市長

片岡 聡一

SOICHI KATAOKA

**市長** 明けましておめでとうございます。

す。

**議長** おめでとうございます。どうぞ

本年もよろしく願います。

**市長** 今年も総社市民にとって輝かし

い年になることを願っています。

**議長** そうですね。市民の皆さんの幸

せが一番ですね。

### ◆お互いを尊重

**市長** 輝かしい出来事と言えば文化勲

章ですね。昨年、名誉市民で書家の

高木聖鶴さんが文化勲章を受章され

ました。

**議長** たいへん喜ばしいことでした。

総社で初。郷土の誇りです。今年は、

90歳という年齢で受章された高木さ

んにあやかり、総社がますます元気

になる年になりたいです。

**市長** 今年、企業誘致や立地の効果で

約2千人の雇用が生まれます。

**議長** 企業にとって交通の結節点であ

る総社が魅力のある地域ということ

でしょう。活気が出ますね。

**市長** 出生数も右肩上がりに増加して

います。子育てへのいくつもの支援

の成果でしょうか。どんどん企業や

人口が増え、総社市のかたちが変わ

っていきます。さらにステッパアッ

プさせるためにも、議会と力を合わ

せて議論を重ねていく必要があると

思っています。

**議長** 私は昨年議長に初就任、議員も

4分の1の6人が新人。緊張感をも

って議論してこそ総社市は前進する

と思っています。切磋琢磨しながら

市民の声に添えていきたいです。

**市長** 議会と市執行部は車の両輪。市

民の幸せのためにそれぞれお互いを

尊重し合いながらやっていければう

れしいですね。

### ◆「総社流」施策の成果

**市長** 雪舟くんは目標にしていた1日

の平均利用者250人を超えるペー

スで運行しています。

**議長** 議会としては目標を達成できる

かどうか心配していましたが、突破

できて安心しています。

**市長** 市民の買い物や通院の足として

定着してきています。今後は、議会

の意見も伺いなが

ら、より市民のニ

ーズに合った、進

化し続けるシステ

ムにしたいと考え

ています。

**議長** 同感ですね。

柔軟に対応し、も

っと多くの市民が

喜べるシステムに

なっていくことを

期待しています。

**市長** 障がい者の就労者数は11月末で

681人。市民や企業が障がい者に

対する門戸を広く開き、ハードルを

下げ始めてくれているのだと感じて

います。1000人に近づけるよう

に議会と共に力を出し合ってやって

いければと思います。

**議長** この事業も1000人という目

標は高いのではと感じていました

が、一歩ずつ1000人に近づいて

います。とてもうれしいことです。

**市長** 地・食べ事業ですが、昨年、若

干の赤字を出し、苦勞しています。

新たな戦略として、総社産の米や加

工品のインターネット販売をスター

トしました。スーパーマーケット売

りや学校給食での利用なども経営努

力し、赤字改善に努めています。

**議長** 地食べ事業を担っている、そう

じゃ地食べ公社の前身は

旧山手村の時に設立した

農業公社さびの里です。

合併時には廃止になるの

ではと懸念していました。

しかし、その農業公社を

市民が興味をもつ形に変

えてきてくれたことに感

謝しています。経営が成

り立つように改良しても

らえればと思っています。



工事が進む中原地内のモンテール岡山・総社工場



サンロード吉備路から雪舟くんに乗車する利用者。雪舟くんが生活になくてはならない存在になっている利用者も多い



就労継続支援A型事業所のグリーンファーム。トラクターに乗り農作業をする利用者